



2024年 5月 16日

多田 勝哉 教育長 様

年金者組合大阪市内協議会 議長 河野 克昭
大阪市北区天神橋1-13-15 グリーン会館 6F

Tel. 06-6354-7207

要 請 書

日頃は大阪市の教育発展のために、ご尽力されていることに敬意を表します。

さて、報道によると、貴教育委員会は、25 年大阪・関西万博に、学校単位で児童・生徒を招待するとの情報があります。今回の万博会場である夢洲は、有毒危険物質も含まれるゴミ処分の埋め立て地で、3月28日にはメタンガスが爆発しています。また、1年間で70cm も地盤沈下している軟弱な地盤で、大雨で夢咲トンネルが水没したこともあり、未だに上下水道やトイレなどのインフラ整備が遅れているなど、数々の危険な問題が起きています

さらに、万博見学については、

- ① バス乗降場からゲートまで30分もかかり、移動時間が長いこと
- ② 休憩所や日除けが少なく、健康面で不安があること
- ③ 熱中症の危険性が大きく、医療・救急搬送体制が未定なこと、
- ④ 交通機関が地下鉄・バスだけで混雑が必至なこと、
- ⑤ 災害時などでの避難ルートが夢舞大橋・夢咲トンネルのみで少ないことなど、安全な状況とは言えません。

また、34 年前の90年鶴見緑地での花博見学でも、①学校から会場まで交通機関の混雑で待たされ2時間かかり、児童は疲れ切っていた、②交通機関の遅れで予約していたパピリオンの入館時刻に間に合わず入れなかった、③昼食・休憩場所が少なく人工芝の狭い所で我慢した、④雨のため延期したが2カ月前の変更を示された、⑤パピリオンは一般客と混じり低学年の子は見えなかった、⑥班ごとのグループ行動にしたが集合時刻に集まらず冷や汗をかいたなどの混乱状況が見られました。

今回の大阪・関西万博は、安全・安心の面でも、教育的意義の観点からも大きな問題があると言わざるを得ません。よって、下記のことを要請いたします。

記

- 1、大阪・関西万博への学校単位の招待事業は中止すること。
- 2、学校が独自に見学する場合、安心・安全で、教育的効果が得られるような計画かを確認し、不十分な場合は中止を指導すること。

以 上